

気ままに勉強会 #109 気ままになんでもLT会～第7回～

Power Appsを教える中で感じた壁と工夫

2025年4月19日(土) まさやん



@Masayan power

- 名前：まさやん
- 仕事：営業支援を行う部門で業務改善
- Microsoftサービス活用歴
 - 2020年：Excel、Word、Power Point、Outlook 等再学習
 - 2021年：VBA、Power Queryで自分の仕事を自動化
 - 2022年：サイト管理者になったため、SharePoint Online学習
 - 2023年：Power Apps、Power Automateを活用してアプリを展開
 - 2024年：Power Automate for Desktop、Power Apps活用

Power Appsを自分なりに教えたこととお話します。

気ままに勉強会 #91 テーマLT会 ～社内勉強会・社内コミュニティ～
ITスキル浸透のための勉強会企画中のお話 の続きです。

事務作業の依頼をSharePointリストで運用しているものの**入力精度**を向上してほしい。という依頼があった。

課題と要望

- 必要な項目が入力されない。
- 入力項目が具体的でない。
- 現場で引き続き保守したい。

課題：「必要な項目が入力されない」の対処

未入力項目に対して、赤字でアラートを表示。
赤字のメッセージがある場合は、通知を表示して保存不可とする。

保存 × キャンセル ⇒ リンクのコピー ×

① 未入力の項目があります

依頼情報

依頼件名

未入力です

依頼詳細

未入力です

希望納期

依頼種類 ▼

資料印刷

印刷部数

未入力です

レイアウト ▼

未入力です

用紙サイズ ▼

未入力です

各ErrorMessage ラベルの
Parent.Errorを
書き換える方法で対応

課題：「入力項目が具体的でない」の対処

具体的な入力項目を設定。

数字、通貨、選択肢、日付と時刻などの列を使用して**定型データ**が設定されるように変更

印刷依頼詳細

ここに値を入力

印刷部数、レイアウト（横、縦）、用紙サイズを入力してください。



印刷部数

2

レイアウト

横

用紙サイズ

A3

要望：「現場で引き続き保守したい」への対処

SharePointリストをそのまま使用。フォームのみPower Appsカスタマイズとしました。
(保守する部分を最小にするため、一覧部分はSharePointリストの既存機能を使用)

The screenshot shows a SharePoint list titled '作業依頼リスト' (Work Request List) on the left. The list has columns for 'タイトル' (Title) and 'ID'. The first item has the title 'AAA' and ID '1'. A custom Power Apps form is overlaid on the right, titled '依頼フォーム' (Request Form). The form has a top bar with '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. Below the title bar, there are two sections: '依頼情報' (Request Information) and '資料印刷' (Document Printing). The '依頼情報' section includes a '依頼件名' (Request Name) field (unfilled, with '未入力です' - Not input) and a '依頼詳細' (Request Details) field (unfilled, with '未入力です' - Not input). Below these are '希望納期' (Desired Delivery Date) set to '2025/03/14' and '依頼種類' (Request Type) set to '資料印刷' (Document Printing). The '資料印刷' section includes '印刷部数' (Number of Copies) (unfilled, with '未入力です' - Not input), 'レイアウト' (Layout) set to 'プルダウンから選択' (Select from dropdown), and '用紙サイズ' (Paper Size) set to 'プルダウンから選択' (Select from dropdown). The form also has a 'リンクのコピー' (Copy Link) button in the top right corner.

ここからはPower Appsを教えた内容になります。

Power Appsで教えた内容 ～フォーム操作～

SharePointリストの列をPower Appsフォームへ追加する方法と追加したコントロール（カード）を移動する方法をレクチャー。

【Power Appsフォームへ列を追加】

② + フィールドの追加

③ PC種類

④ 追加

① 編集

Formコントロール上で①～④を実施

【追加したコントロールを移動】

カードコントロールのポップアップをドラッグ

フィールドの編集上でドラッグ

Power Appsで教えた内容 ～カードコントロール配下～

以下4つのコントロールをレクチャー。

- ①必須のマーク (StarVisible) ②列名 (DataCardKey) ③入力欄 (DataCardValue) ④エラーメッセージ (ErrorMessage)

The image shows a screenshot of a Power Apps form titled "依頼フォーム" (Request Form) with several annotations and a tree view on the right.

Annotations:

- ① 必須のマーク (StarVisible) ラベルコントロール: Points to a red star icon next to the "依頼件名" (Request Name) field.
- ② 列名 (DataCardKey) ラベルコントロール: Points to the "依頼件名" (Request Name) label.
- ③ 入力欄 (DataCardValue) 以下コントロールのいずれか テキスト入力、日付と選択、切り替え、コンボボックス: Points to the "依頼詳細" (Request Details) text input field, the "希望納期" (Expected Delivery Date) date picker, the "依頼種類" (Request Type) dropdown, and the "ステータス" (Status) dropdown.
- ④ エラーメッセージ (ErrorMessage) ラベルコントロール: Points to a red error message "未入力です" (Required) displayed below the "依頼件名" field.

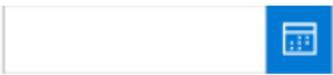
Tree View (ツリービュー):

- 画面 コンポーネント
- 検索
- + 新しい画面
- > App
- SharePointIntegration
- FormScreen1
 - Label2
 - SharePointForm1
 - 依頼件名_DataCard1
 - StarVisible3 (①)
 - ErrorMessage3 (④)
 - DataCardValue3 (③)
 - DataCardKey3 (②)

※クラシックのコントロールです。

Power Appsで教えた内容 ～入力欄（DataCardValue）～

SharePointリストの列をフォームに追加したときに生成されるコントロールとして4種類をレクチャー。

No	SharePointリストの列	Power Appsフォームで生成されるコントロール	イメージ	戻り値の指定
1	1行テキスト	テキスト入力		.Text
2	複数行テキスト			
3	数値			
4	通貨			
5	日付と時刻	日付と選択		.SelectedDate
6	はい・いいえ	切り替え		.Value
7	選択肢	コンボボックス		.Selected (単一の選択時) .SelectedItems (複数の選択時)
8	ユーザまたはグループ			

※クラシックのコントロールです。

Power Appsで教えた内容 ~プロパティ~

プロパティはコントロールの書式の設定をするようなものと説明。

ディスプレイやプルダウンメニューと数式入力ボックスで定義するとレクチャー。

ディスプレイ

プルダウンメニュー

数式入力ボックス

プロパティ

テキスト入力 ?

DataCardValue3

ディスプレイ 詳細設定

既定 値なし

書式 テキスト

ヒントのテキスト 値なし

フォント Segoe UI

フォント サイズ 10.5

フォントの太さ B 標準

フォント スタイル / U abc

テキストのアライン... [Left] [Center] [Right] [Justify]

行の高さ 1.2

クリア ボタン オン

スペル チェックの... オフ

最大の長さ 255

モード 単一行

表示モード 編集

表示 オン

位置 X: 32 Y: 45

サイズ 幅: 1190 高さ: 32

パディング 上: 5 下: 5 左: 5 右: 5

色 [Color Picker]

罫線 [Line Style] 0.5 [Color]

境界半径 0

無効時の色 [Color Picker]

ポイント時の色 [Color Picker]

押された状態の色 [Color Picker]

ヒント 依頼件名

タブ移動順 0

Default

= fx Parent.Default

プルダウンメニューと
ディスプレイのマッピング表も
作りました。

Power Appsで教えた内容 ～入力チェック部分～

赤字の入力チェックの仕様は、関数の内側から噛み砕いて説明

The screenshot shows a form with two sections: '依頼情報' and '資料印刷'. The '依頼情報' section includes fields for '依頼件名' (Test), '依頼詳細' (Test), '希望納期' (2025/04/18), and '依頼種類' (PC関連, 郵便受取, 資料印刷). The '資料印刷' section includes '印刷部数' (unfilled, with a red error message '未入力です'), 'レイアウト' (横), and '用紙サイズ' (B5). Callouts point to 'DataCardValues2' (the '依頼種類' dropdown), 'DataCardValues9' (the '印刷部数' field), and 'ErrorMessage9' (the '未入力です' message).

```
If(
  And(
    !IsBlank(LookUp(DataCardValue2.SelectedItems, Value="資料印刷")),
    IsBlank(DataCardValue9.Text)
  ),
  "未入力です")
```

① DataCardValue2.SelectedItems

Value	
PC関連	テーブル形式
郵便受取	
資料印刷	

② LookUp(DataCardValue2.SelectedItems, Value="資料印刷")

名前	値	
Value	資料印刷	レコード形式

③ !IsBlank(LookUp(DataCardValue2.SelectedItems, Value="資料印刷"))

true	ブール形式
------	-------

ハンズオン研修、一からアプリを作るイベントに参加

保守する機会ってそれほど実は多くない。

とにかく、たくさん触ることが習得の近道のように考えた。

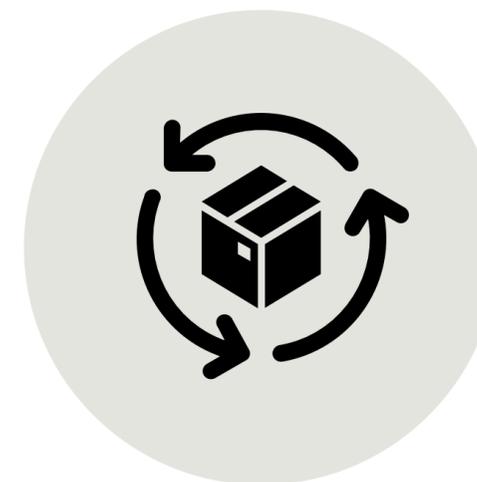
① 他のハンズオン動画を
学んでもらえた。



② お勧めの教材を
聞かれた。



③ 改善提案を
持ち掛けられた



現場で運用するには教える（作る）部分を**最小限**にすることが重要。

- ・ Power Appsカスタマイズフォームを使用（一覧部分はSharePointリスト既存機能）
- ・ 教えるコントロールは4つに絞って教えた。

とにかくPower Appsに**触れさせる**ことが重要。

- ・ 当たり前のような内容でも、成功体験として積み重なる。

ご清聴ありがとうございました。